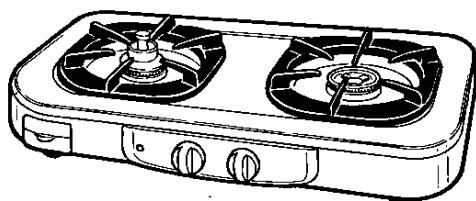


# ガステーブルコンロ

10-613型

型式名 RTS-2KES-LA



## 取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。  
また付属の保証書も必ずお読みいただき、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 幼いお子様には、さわらせないでください。
- 本製品は家庭用ですので業務用のような使いかたをすると著しく寿命が縮まります。
- この機器は国内専用ですので海外で使用しないでください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスにて再購入してください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガステーブルコンロをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

---




## もくじ

●安全に正しくお使いいただくために .....	1・2・3・4
●各部のなまえ .....	5
●機器の設置 .....	5・6・7・8
●使いかた .....	9・10・11
●日常の点検とお手入れ .....	12・13
●故障かな？と思ったら .....	14
●寸法図 .....	15
●仕様 .....	15
●保管とアフターサービス .....	16
●別売部品のご紹介 .....	17

# 安全に正しくお使いいただくために

## 《安全に正しくお使いいただくために》

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



## 特に注意していただきたいこと、安全のために必ずお守りください。

### ⚠危険

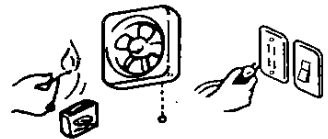
ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない。

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ①すぐに使用を中止し、ガス栓を閉める。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡する。



火気厳禁



### ⚠警告

使用ガスと、銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）が合っていることを確認する。転居したときも使用ガスと銘板の表示が合っているか確認する。

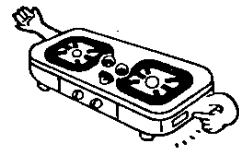
合っていない場合そのまま使用すると不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また故障の原因にもなります。

銘板は機器の右側面に張ってあります。

使用ガスが不明なときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに相談ください。



ガス種（ガスグループ）を確認



〈例〉銘板（12A・13Aの場合）

ガス種（ガスグループ）	→ 12A・13A
形式の呼び	都市ガス
ガス消費量	→
製造年月および製造番号	
リンナイ株式会社	

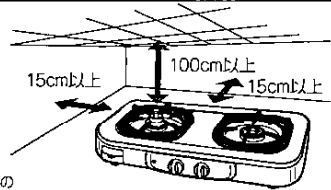
# 安全に正しくお使いいただくために

## ⚠警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。

また設置後、機器の周囲を改造しない。

火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス板などを直接取り付けてご使用になった場合でも、熱伝導で長年の間に可燃物が炭化し火災になることがありますので、必ず防火措置をしてください。設置後、吊り戸棚などをつけると、可燃物との距離が守れなくなり火災の原因になります。



- 守れない場合は別売の防熱板を取り付ける。
- 可燃物との距離を確実にとる。

機器の下に新聞紙やビニールシートなど可燃物を敷かない。また周辺に可燃物を置いたり、可燃性ガスを近くで使用しない。

引火して火災・爆発をおこすことがあります。

ふきん、カーテン、スプレー缶、ベンジンなどを置かないでください。



禁止



火をつけたまま離れない。就寝、外出をしない。調理中のものが異常過熱し火災、機器焼損の原因となります。特に天ぷら、揚げもの調理をしているときはその場を離れないでください。離れるときは消火してください。



禁止



地震、火災、または使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。

あわてずにガス栓を閉めてください。



ガス栓を閉める



お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない。

ガス漏れや故障の原因になります。



分解禁止

使用中、持ち運ばない。

火がついたまま製品を動かすとやけどや火災の原因になります。



禁止

幼いお子様だけで使わせない。

けがややけどをする恐れがあります。



禁止

## ⚠注意

ガス用ゴム管(内径9.5mm)以外は使わない、ひび割れたゴム管、古いゴム管は使わない。

ガス漏れの原因となります。ゴム管はJISまたは検査合格マークの入ったものを使用してください。ビニール管は絶対に使わないでください。



禁止



ひび割れ ビニール管

ゴム管は機器に触れたり、下を通さない、また炎に近づけない。

使用時は周囲が高温になり、ゴム管がとけてガス漏れを起こすことがあります。



禁止

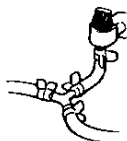


ゴムの継ぎたし、二又分岐はしない。

ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。



禁止

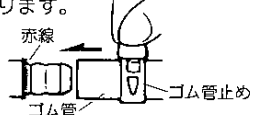


ゴム管はホースエンドおよびガス栓の赤線まで確実に差し込み、ゴム管止めで止める。

ゴム管が抜けたり、抜けかけたりすると、ガス中毒やガス爆発の原因になります。



赤線まで差し込む



赤線

ゴム管止め

# 安全に正しくお使いいただくために

## ⚠️注意

使用中、使用直後は器具栓つまみ以外は触れない。

やけどをすることがあります。特に幼いお子様がいるご家庭はご注意ください。



触れるな

使用後は消火を確認し、就寝・外出時はガス栓を閉める。

消し忘れによる火災の原因になります。



ガス栓を閉める

やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する。

火力が強いと、やかん・なべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。



なべなどの大きさに合わせて火力調節



点火操作を繰り返すときは周囲にガスがなくなるまで待つ。

たまったガスに着火しやけどをする原因になります。



周囲にガスがなくなってから点火

しる受け皿は確実に取り付ける。

バーナーの炎がしる受け皿の下にもぐり込み、火災や機器焼損の原因になります。



禁止



点火時および使用中はバーナー付近に体の一部や衣服を近づけない。

炎や熱で衣服に燃え移ったり、やけどの原因になります。



禁止



バーナーキャップを水洗いしたときは、水気をじゅうぶん切ってからセットする。

炎口が詰ったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



水を切る

アルミはく製のしる受け皿は使用しない。

炎が接触し異常過熱や不完全燃焼の原因になります。



禁止



使用中は換気をする。

一酸化炭素中毒の原因になります。



換気扇を回す

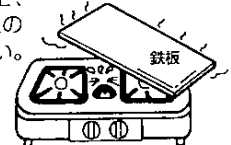


コンロをおおうような鉄板などは使用しない。

不完全燃焼や異常過熱し機器焼損の原因になります。左コンロは直径30cm以上、右コンロは直径28cm以上のなべは使用しないでください。



禁止

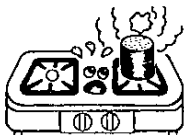


衣類の乾燥や練炭の火起こしなど調理以外の用途に使用しない。

火災や異常過熱を起こし機器焼損の原因になります。



禁止



補助具は付属、指定品以外は使用しない。

一酸化炭素中毒や異常過熱を起こし、機器焼損の原因になります。



禁止

車両、船舶での使用はしない。

使用中に機器が傾いたりして、火災ややけどの原因になります。




禁止

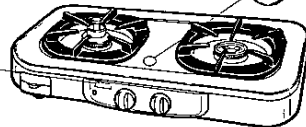
## 天ぷら油過熱防止機能（ハイカロリーバーナーのみについてます）

### 天ぷら油過熱防止機能とは…

天ぷら、フライなどの揚げもの調理で、調理油の過熱しすぎによって起こる火災を防止する機能です。温度センサーでなべ底の温度を監視し、油が自然発火温度に達する前に自動的にガスを止めます。

揚げもの調理されるときは、必ずこの機能のついているバーナーを使用してください。

※天ぷら油過熱防止機能がついているバーナーは下図のようにトッププレート上面に  の表示ラベルと前面パネルに「揚げもの用」と表示してあります。



### ⚠ 注意

揚げもの調理されるときは、必ずハイカロリーバーナー（天ぷら油過熱防止機能付）を使用してください。

### ⚠ 警告

ハイカロリーバーナー（天ぷら油過熱防止機能付）では、耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいものでの油料理はしない。

天ぷら油過熱防止機能が働かず、やけどや火災の原因になります。



油料理  
禁止



耐熱ガラス容器



土なべ

温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない。

- そのまま使用すると調理油の量に関係なく発火することがあります。
- なべ底と温度センサーが密着しない場合は、点検・修理を依頼してください。



禁止



なべ底が凸凹



異物が付着



傾き



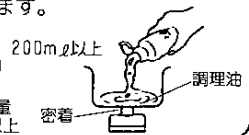
すきま

ハイカロリーバーナー（天ぷら油過熱防止機能付）で使用する調理油は200ml以上入れる。

調理油の量のはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。また200ml以上でもなべ底と温度センサーの上面が密着していないと発火することがあります。



調理油の量  
200ml以上

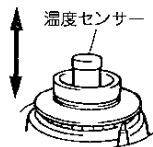


### ⚠ 注意

温度センサーは、上下にスムーズに動くことを確認する。

- なべ底と密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれ、やけどをする原因にもなります。

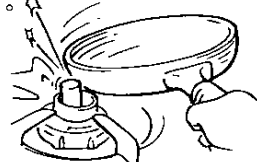
- なべの重さは調理物を含め300g以上が必要です。



スムーズに  
動く

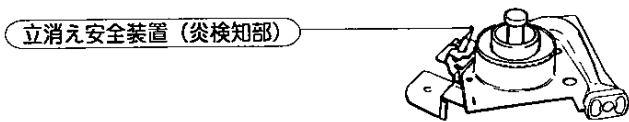
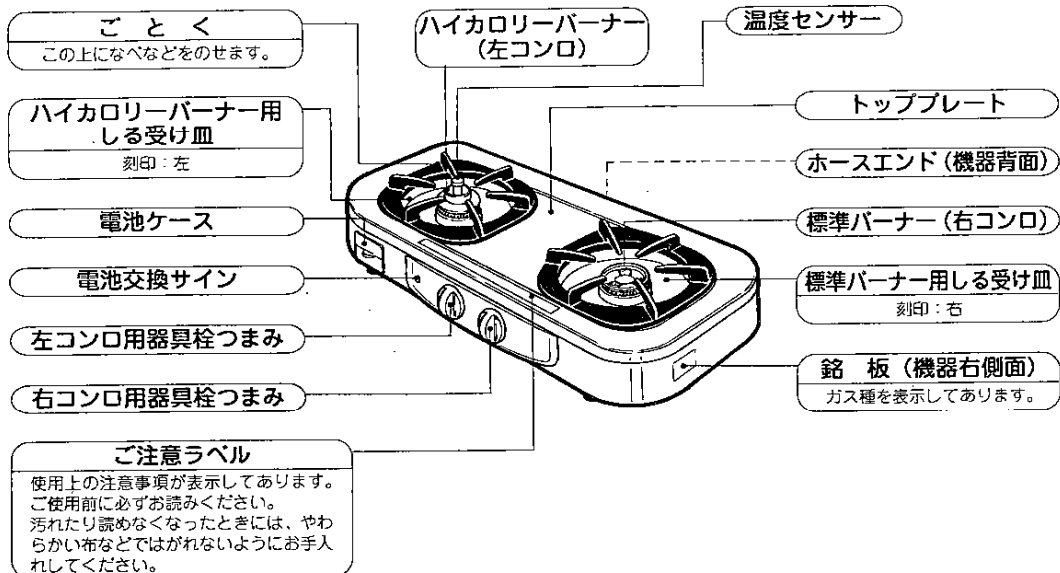
温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない。

なべ底が温度センサーと密着しなくなり、温度センサーが正しく作動しない場合、調理油が発火する場合があります。



禁止

# 各部のなまえ



# 機器の設置

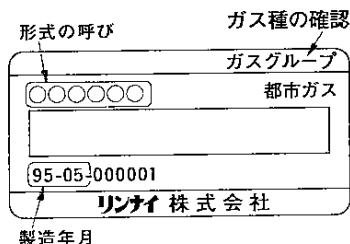
## ●設置前の準備と確認

- 形式名、ガス種・製造年月は機器右側面の銘板に表示してあります。

### ⚠警告

機器銘板のガス(ガスグループ)と使用ガスが合っているか確認します。

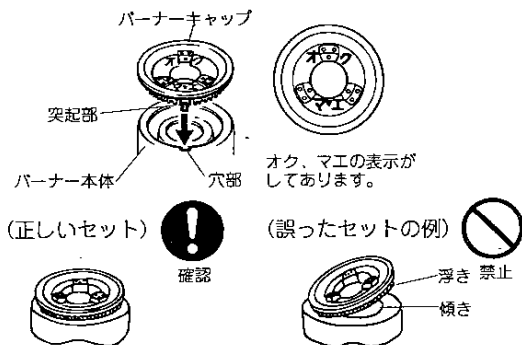
- 輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。
- 付属品の単2形乾電池2個が同梱されています。



## ● 部品の取り付け

### バーナーキャップ

「オク」印を奥側にして、バーナーキャップの突起部をバーナー本体の穴部に合わせてつけます。バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていると炎が不ぞろいになったり異常燃焼し危険です。またハイカロリーバーナーでは温度センサーの故障の原因になります。



お願い

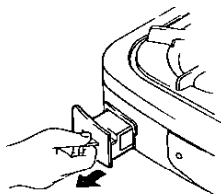
- バーナーキャップをセットした後、必ず正常に燃焼しているかどうか確認してください。
- バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり、変形して炎が不ぞろいになった場合は、交換が必要です。もよりの販売店もしくは大阪ガスへご相談ください。

### ごとく

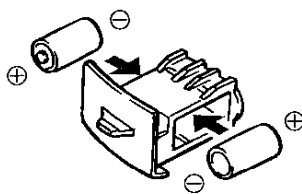
ごとくのツメをトッププレート丸穴にあわせ、ガタつきのないように差し込みます。

### 乾電池の取り付け

1. 電池ケースを引き出す



2. 乾電池を取り付ける



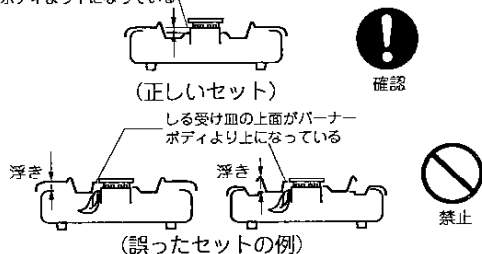
お願い

- 乾電池の寿命は、通常約1年を目安としてください。
- 乾電池は⊕⊖を確認しながら取り付けてください。
- 付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので、自然放電のため寿命が短い場合があります。

### しる受け皿

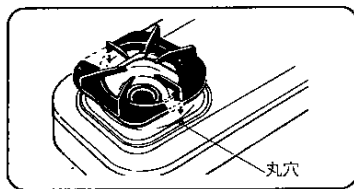
トッププレートの上にガタつきのないように刻印(マエ)を手前にしてのせます。内径の大きい方(左刻印)がハイカロリーバーナー(左コンロ)、内径の小さい方(右刻印)が標準バーナー(右コンロ)ですので間違いないように取り付けます。

しる受け皿の上面がバーナーボディより下になっている



### ⚠ 注意

- アルミはく製しる受け皿を使用すると、点火しなかったり、途中消火、不完全燃焼、異常過熱などすることがあり危険ですので、使用しないでください。
- 正しくセットされていないと、変色や炎が機器内に入りこんで火災や機器焼損のおそれがあり危険です。

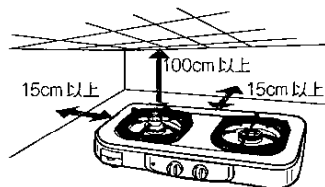




## ●設置場所および周囲の防火措置

圖次のような場所に設置してください。

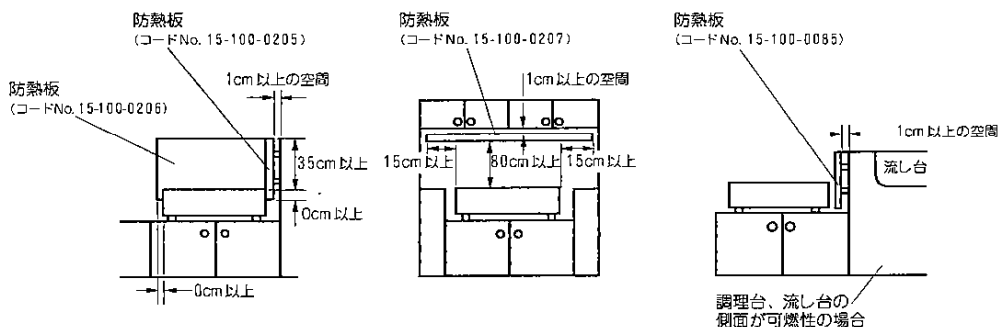
- 強い風の吹き込まない場所
- 丈夫で水平な場所
- 落下物の危険のない場所
- 付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所
- 上に樹脂製の照明器具のない場所
- 上に湯沸器がない場所



圖周囲に可燃物(木製の壁、たななど)のある場合はつぎのように設置してください。

- トッププレートより上の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離して設置します。

圖可燃性の壁(ステンレス板などを張りつけた可燃性の壁も含む)から15cm以上、また、上部は器体上面から100cm以上離して設置できない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けてから設置します。



- 防熱板については、お買い求めの販売店、大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスでお求めください。
- 指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

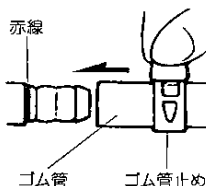
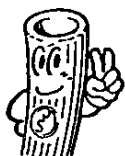
### ⚠警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。(火災予防条例で定められています) 距離が近いと火災の原因になります。

## ● ゴム管の接続

ガス用ゴム管（内径9.5mm、JISマーク入り）を用い、ガス栓と機器のホースエンドとを接続します。このときゴム管はホースエンドおよびガス栓の赤線までしっかり差し込みゴム管止めで固定してください。また機器に触れないようにして接続します。

検査合格



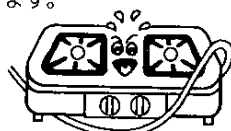
### ⚠ 注意

ゴム管は機器に触れたり、下を通さない、また炎に近づけない。

使用時は周囲が高温になりゴム管がとけてガス漏れを起こすことがあります。



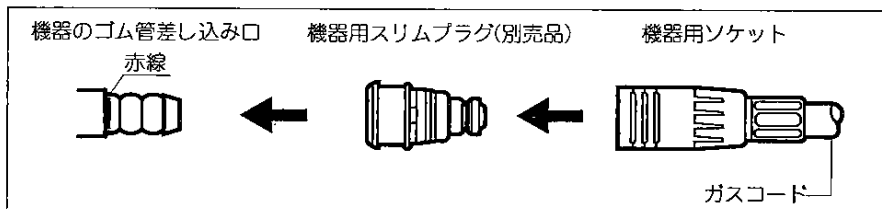
禁止



## ● ガスコードの接続（ガスコードは13A専用です。）

ガスコードを接続する場合は、ガス栓側がカチットプラグになっていないと接続できません。従来のガス栓で使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。

### ■ ガス機器側の接続



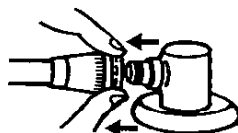
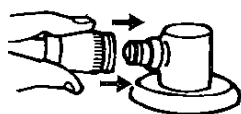
上図のように、まず別売の機器用スリムプラグを機器用スリムプラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に従って機器のゴム管差し込み口に取り付け、次にガスコードの機器用ソケットを機器用スリムプラグに「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※ガスコードは必ずガステーブルコンロ用をお使いください。

※ガスコードの長さは2m以下にしてください。

① ガス栓を開ける時は

② ガス栓を閉める時は



コンセント継手を「カチッ」と音がするまで、確実に差し込んでください。コンセント継手を差し込むとガス栓が開きます。

コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引きます。コンセント継手がはずれると、ガス栓は閉まります。

※ガス栓がガステーブルコンロ用であることを確認してください。

# 使いかた

## ●コンロをお使いになる前に

■調理方法によるコンロバーナーの選びかた

**ハイカロリーバーナー** (天ぷら油過熱防止機能付) ..... 天ぷら、フライなどの揚げもの調理に使用します。

**標準バーナー** ..... 焼きもの料理や炒めもの料理など、より高温を必要とする調理、冷凍食品(うどん・そばなどのなべ付の冷凍インスタント食品、カレー・シチューなどのなべごと凍らせた場合など)の再加熱。

お願い

天ぷら油過熱防止機能が付いたハイカロリーバーナーは、高温になると自動的に消火します。このため焼きもの料理や炒めもの料理などのより高温を必要とする料理では、途中で消火してしまうことがあります。また冷凍食品(うどん・そばなどのなべ付の冷凍インスタント食品、カレー・シチューなどのなべごと凍らせた場合など)は、温度上昇が遅いため温度センサーが正しく機能しないことがありますので標準バーナーをお使いください。

■ハイカロリーバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)の正しい使いかた

なべの選びかた

油料理に適するなべ

鉄やアルミ製のなべ・  
天ぷらなべ・フライパン



油料理に適さないなべ

(発火の恐れがあります。)

ステンレスやホーロー製の  
フライパン・なべ  
中華なべ  
打ち出しなべ、無水なべ



油料理使用禁止



適さないもの

(調理中に消火する恐れがあります。)

焼き網



標準バーナーを使用してください。

調理油の量

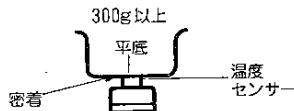
200ml以上で使用してください。調理油の量がはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。

なべの重さとのせかた

なべの重さは調理物の重さを含め300g以上が必要です。できるだけ底が平らな金属製のなべを使い、なべ底の中心が温度センサー頭部に密着するように、正しくセットしてください。また、安定性の悪いなべは使用しないでください。



なべ底と温度センサーの密着を確認



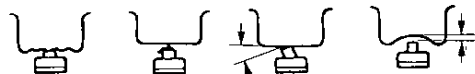
⚠警告

温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない。

そのまま使用すると調理油が発火することがあります。



禁止



なべ底が凸凹 異物が付着 傾き すきま

調理油の量は200ml以上入れる。

調理油の量がはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。

⚠警告

油料理は耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいものは使用しない。



禁止



耐熱ガラス



土なべ

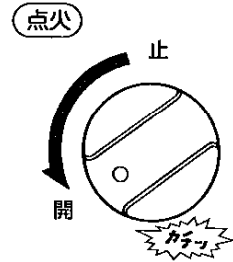
## ●コンロの使いかた

### ■点火前の確認と準備

ガスのゴム管が確実に接続されていることと、器具栓つまみの「止」を確認し、お部屋のガス栓を全開にします。

### ■点火

器具栓つまみを押しながら左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回します。点火してもすぐには手を離さず安全装置がはたらくまで2～3秒間そのまま保持し、すべての炎が出ていることを確認します。



### △注意

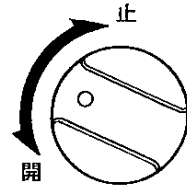
万一、点火しないときは器具栓つまみをいったん消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作を行ってください。

### ■火力調節

器具栓つまみを回して火力調節します。

お願い

- 火力を絞りすぎると火が消えることがありますので注意してください。



### △注意

やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する。

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、取っ手に触れるとやけどの原因になります。



なべなどの大きさに合わせて火力調節



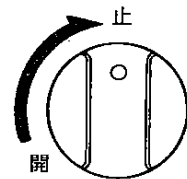
### ■消火

器具栓つまみを「止」の位置まで戻します。必ず火が消えたことを確認してください。

お願い

- 幼いお子さまのいたずらによる火災防止やガス漏れ防止のため、コンロから離れるときは念のためお部屋のガス栓を閉じてください。

消火



## ●立消え安全装置

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的に止めます。

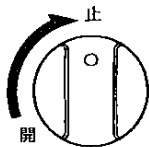
### ●立消え安全装置が作動したら

使用中、火が  
消えたときは？

すぐに器具栓つまみを回し、  
消火の状態にしてください。

再点火  
するときは？

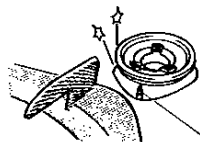
周囲にガスがなくなるまで  
しばらく待って、炎検知部  
の汚れをふきとってからご  
使用ください。



お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとくの上ののせてください。（煮こぼれにも注意してください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し、点火しにくくなります。



炎検知部

## ●天ぷら油過熱防止機能（ハイカロリーバーナーのみ）

消し忘れ・来客応対などによる調理油の過熱しすぎを防止します。

### ●天ぷら油過熱防止機能が作動したら

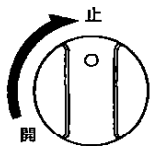
使用中、火が  
消えたときは？

すぐに器具栓つまみを回し、  
消火の状態にしてください。

再点火  
するときは？

なべや油が相当熱くなっていますのでやけどに十分注意して、水を入れたなべや水に浸した布などで温度センサーを冷やしてください。

熱いなべをのせたまま、再点火すると消火する場合があります。

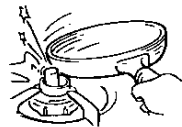


お願い

●温度センサー部に強いショックを加えたり、キズをつけたりしないでください。温度センサーが正しく作動しなくなる場合があります。

●温度センサー部はいつも清潔にしてください。温度センサー部には煮汁や水などをかけないでください。もし、煮汁やゴミが付着したときは、布に水を浸し固くしぼってからふきとってください。また、なべややかんの底も清潔にご使用ください。

●温度センサーの動きが悪くなり、なべ底と密着しない場合には、点検・修理を依頼してください。



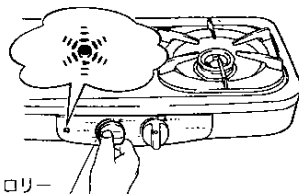
## ●電池交換サイン

乾電池の交換時期が近づくとお知らせする電池交換サインが付いています。点滅したら新しい乾電池を用意し、点灯に変わったら交換してください。（P 6 参照）

●点滅から点灯に変わるとハイカロリーバーナーが使用できなくなりますので、乾電池を新しいものに交換してください。

●電池交換サインは、ハイカロリーバーナーの器具栓つまみを回したときだけ作動します。他の器具栓つまみを回したとき、乾電池の容量が少なくなっても点滅や点灯はしませんのでご注意ください。

●乾電池が正しくセットされていなかったり、乾電池に全く容量がなくなったときは、電池交換サインは点灯しません。この場合、ただちに乾電池を点検してください。



ハイカロリーバーナー用器具栓つまみ

# 日常の点検とお手入れ

## 警告

点検・お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり、修理・改造は行なわない。  
ガス漏れや故障の原因になります。



## お願い

- 点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- けがをしないように手袋などをはめて行ってください。
- 機器本体に水をかけたり、丸洗いしないでください。

## ●点検

点検場所	点検内容
ゴム管	古くなってひび割れたり、折れたり、機器に触れたりしていませんか。
バーナーキャップ ごとく・しる受け皿	正しくセットされていますか。
バーナー本体の炎口部 バーナーキャップ 立消え安全装置の炎検知部 温度センサー	煮こぼれなどがこびりついていませんか。
機器周辺	燃えやすいものが置いてありませんか。
温度センサー	指で押したときスムーズに動きますか。また、指を離したときすなおにもとの位置に戻りますか。

## ●お手入れ

### お願い

- 機器の表面は塗装などの処理がしてありますので使用する洗剤、たわしなどの種類を確認してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。

使って よいもの   確認	 中性洗剤	 やわらかい布	 スポンジ たわし	使って いけない もの   禁止	 ミガキ粉	 酸性、 アルカリ性洗剤	 金属 たわし	 ナイロン たわし
--	--	--	---	--	--	--	---	---

### 機器本体・ごとく・しる受け皿

- 中性洗剤でお手入れした後、乾いた布で水気を十分とります。

### トッププレート

- 表面が汚れたらそのつどぬれふきんでふきとります。

※汚れが落ちにくいとき

中性洗剤で汚れた部分を湿らせておき、しばらくしてからスポンジたわしや布などでふきとります。

### お願い

- お手入れ後は、トッププレートの四隅をおさえ確実にセットしてください。
- トッププレートには安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れて読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないように注意してください。もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い求めの販売店または大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスで新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

# 日常の点検とお手入れ

## バーナーキャップ

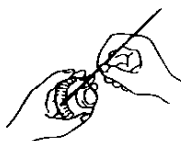
炎が不ぞろいになったときは炎口をブラシや針金などで汚れを落とします。



水洗いする



ブラシで目づまりを取り除く



キリ状のもので目づまりを取り除く

## ⚠注意

バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする

炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



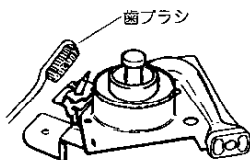
水気を切る

## お願い

- 掃除後は正しくセットし正常に燃焼することを確認してください。(P6 参照)
- バーナーキャップの黒い部分(炎口は除く)は中性洗剤、スポンジたわしで洗ってください。万一、黒い部分がはがれても使用にさしつかえありません。そのままご使用いただけます。

## 立消え安全装置

炎検知部に汚れがこびりついている部分は歯ブラシなどの柔らかいブラシで汚れを落としてください。



## お願い

- かたいブラシなどで決してみがかないでください。故障の原因となります。
- 水気は必ずふきとってください。

## 温度センサー

温度センサーの頭部についた煮汁やごみは、布を水に浸し固くしぼってからふきとってください。

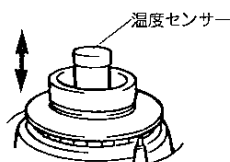
## ⚠注意

温度センサーのお手入れはこまめに行う。また上下にスムーズに動くことを確認する。

異物がついていたり、温度センサーの動きが悪いとなべ底と密着しないため正常に機能が作動しないことがあります。



異物をとる  
上下の動きを確認



# 故障かな？と思ったら

次のことを調べてください。

現象	原因	処置	
点火しない	ガス栓の開き忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。	
	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P6参照)	
	ハイカロリーバーナー	乾電池が入っていないまたは正しくセットされていない。	正しくセットしてください。(P6参照)
		電池ケースが確実に差し込まれていない	確実にセットしてください。(P6参照)
		温度センサーが高温になっている	温度センサーを冷やしてください。
		温度センサーの不良	点検修理を依頼してください。
点火しにくい	ガス栓の開き不十分	お部屋のガス栓を全開にしてください。	
	LPガスがなくなりかけている	新しいボンベに交換してください。	
	配管中に空気が残っている	点火操作をくり返してください。 ※朝一番など点火するまでしばらく時間がかかります。	
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。	
	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P6参照)	
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。(P13参照)	
点火後しばらくして消火する (ハイカロリーバーナー)	乾電池の消耗	新しい乾電池と交換してください。 (P6、P11参照)	
	温度センサーが高温になっている	温度センサーを冷やしてください。	
	温度センサーの不良	点検修理を依頼してください。	
異常音をたてて燃える	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P6参照)	
爆発的に点火する	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P6参照)	
使用中消火しやすい	立消え安全装置部分の汚れ	立消え安全装置を掃除してください。 (P13参照)	
黄炎で燃える	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。(P13参照)	
炎が安定しない	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P6参照)	
ガスの臭いがする	ゴム管の接続が不完全	ゴム管をしっかり接続してください。	
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換してください。	

なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスへご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

## ⚠警告

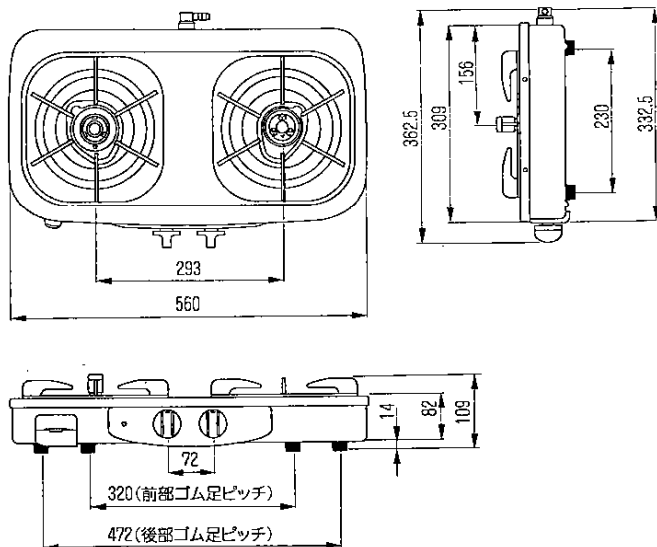
使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する  
あわてずガス栓を開めてください。

## こんな場合は故障ではありません。

- 朝一番など、長時間ガス栓を閉じていたときは、すぐに点火しないことがあります。機器配管内の空気が抜け、バーナーにガスが来るまで数回、点火をくり返してください。
- 消火時に「ポン」という音がすることがありますが、これは火が消えたときの音で異常はありません。



# 寸法図



(単位：mm)

# 仕様

品名	ガステーブルコンロ			
品番	10-613型			
型式名	RTS-2KES-LA			
点火方式	圧電点火式			
外形寸法	高さ82mm(トッププレートまで)×幅560mm×奥行362.5mm			
質量(本体)	5.4kg			
安全装置	立消え安全装置・天ぷら油過熱防止機能(ハイカロリーバーナー)			
電源	DC3.0V(単2×2個)			
使用ガスの種類 ガスグループ	1時間当りのガス消費量			ガス 接続
	個別ガス消費量		全点火時 ガス消費量	
都市ガス13A	3.14kW (2700kcal/h)	2.67kW (2300kcal/h)		5.81kW (5000kcal/h)
LPガス	2.80kW (0.20kg/h)	2.46kW (0.176kg/h)	5.18kW (0.37kg/h)	
付属品	単2形乾電池——2個			

# 保管とアフターサービス

## ●保管（長期間使用しない場合）

- ガス栓を閉じてください。
- 乾電池を電池ケースより抜いてください。  
（乾電池の液もれにより、機器をいためることがあります。）

## ●アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- サービス（点検・修理）を依頼される前に  
「故障かな？と思ったら」（14ページ）の項を見てもう一度ご確認ください。  
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスにご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
  1. 品名……ガステーブルコンロ
  2. 品番……本体の左側面に張ってあります。

例

(N)	10-613	(U)
大阪ガス株式会社		03

3. 故障、異常の現象……できるだけ詳しく
4. お客様名・住所・電話番号

### 転居されるとき

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。  
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。  
この場合調整、改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。  
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

### 保証・補修について

- 保証期間中は……  
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について  
買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。  
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後6年間です。

# 別売部品のご紹介

つぎのような別売部品を用意しています。

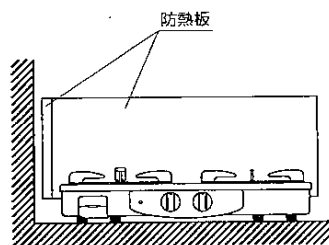
もよりの大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスでお求め下さい。

## ●防熱板 (コードNO. 15-100-0205,0206)

- 設置場所で、可燃性の壁(ステンレス板などを張り付けた可燃性の壁も含む)から15cm以上離して設置できない場合、図のように取り付けて使用してください。

横用 15-100-0205

後用 15-100-0206



## ●ホースガス栓用プラグ (コードNO.: 81-450)

## ●機器用スリムプラグ (コードNO.: 81-359)

## ●ガステーブルコンロ用ガスコード

0.7m 80-480, 80-580

1.0m 80-481, 80-581

2.0m 80-482, 80-582